



送 辞

キャンパスにそよぐ優しい浜風の中に、春の訪れを感じる季節となりました。桜の蕾も大きく膨らむ今日の佳き日に、武庫川女子大学を卒業される皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業という旅立ちの日に、先輩方の心には、大学生活でのたくさんの出会いや、かけがえのない思い出が、懐かしく思い返されていることでしょうか。入学当初、先輩方はどのような夢や希望を抱かれていますか。大学生活の中で、その夢は叶いましたか。昨年は、武庫川学院創立 80 周年の大きな節目にあたり、また、新たな令和の時代が幕を開けた年でもありました。先輩方におかれましては、武庫川女子大学での学生生活、最後の年でした。心新たに、日々の勉学や実習、卒業研究、就職活動などに邁進され、自身の原点に触れる、貴重な年を過ごされたのではないのでしょうか。

先輩方との思い出を振り返ると、私たちにとって、皆様の存在はとても大きく、背中を追うばかりの日々でした。学部での活動や委員会、クラブ、同好会では、自ら考え、仲間と共に積極的に活動されている先輩方の姿に、憧れを抱きました。また、体育祭での、恒例の応援合戦やコスチューム、文化祭での舞台発表や展示、模擬店などのイベントでも、先輩方のふるまいや行動全てが、私たち在校生の指針となりました。様々な場面で、先輩方の勉学や作品への取り組みを拝見し、深く考え抜くことの大切さや、仲間と協力し助け合うことの素晴らしさを学びました。今日まで、私たちを導いてくださったことに、心より感謝申し上げますとともに、これからは、先輩方が築き上げてこられた伝統を受け継ぎ、武庫川女子大学のさらなる飛躍を目指し、在校生一同、尽力して参ります。

卒業生の皆様は、今日を境に、各々が決められた新たな道に進み、夢に向かって羽ばたいて行かれることと思います。私たちは、変動の激しい時代を生きる者として、柔軟にかつ創造性を持って、文化を生み、未来へ継承していかねばなりません。この武庫川女子大学での学びは、未来の世界を切り開く鍵になると信じています。自らの無限の可能性を信じ、豊かな感性と武庫川女子大学の立学の精神を胸に、堂々と突き進んで行ってください。そして、心が寂しくなられた時は、この学び舎での日々を思い出してみてください。心の財産となる思い出の数々が、先輩方の支えになることでしょうか。

桜の花は一輪でも美しいですが、たくさんの花が咲き誇ると、さらに見事です。先輩方も素敵な出会いを大切に、仲間や家族と見事な花を咲かせてください。先輩方の人生がたくさんの花で咲き誇ることを願っております。

最後になりましたが、皆様のさらなるご活躍とご多幸をお祈りしつつ、在校生一同、お祝いを申し上げ、送辞とさせていただきます。

令和 2 年 3 月 21 日

武庫川女子大学 生活環境学部／音楽学部／薬学部／看護学部

在校生総代 看護学部 看護学科

小 島 璃 月

